

令和8年9月29日14時00分

近 畿 地 方 整 備 局  
滋 賀 国 道 事 務 所

## 国道161号（北小松南交差点付近～<sup>わに</sup>和邇IC 付近）において ロードキル対策を試行的に実施 ～「区間表示入り標識」を設置～

ネイチャーポジティブ社会の実現に向けた、「データ駆動型ロードキル対策※」の一環として、国道161号において、区間表示を取り入れた注意喚起表示による対策を試行的に実施します。

※ロードキル発生区間や時期・時間帯などのデータを活用した対策のこと。

国道161号では、シカ・イノシシのロードキルが多発（2019年～2024年の6年間で302件発生）しています。なお、ロードキルについては、令和8年3月に策定した「道路脱炭素化推進計画」に基づき、対策を進めています。

今回、ロードキルデータを用いてシカ・イノシシのロードキル多発区間を絞り込み、交通状況及び地形条件を考慮し、国道161号北小松南交差点付近～<sup>わに</sup>和邇IC付近の4箇所に区間表示入り標識の設置を試行的に実施します。

今後も、ロードキルデータを活用し、様々な対策を実施して参ります。

<取扱い> \_\_\_\_\_

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 滋賀県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所

副所長 橋本 清秀（はしもと きよひで）

総括保全対策官 松本 裕之（まつもと ひろゆき）

電話：077-523-1741（代表）

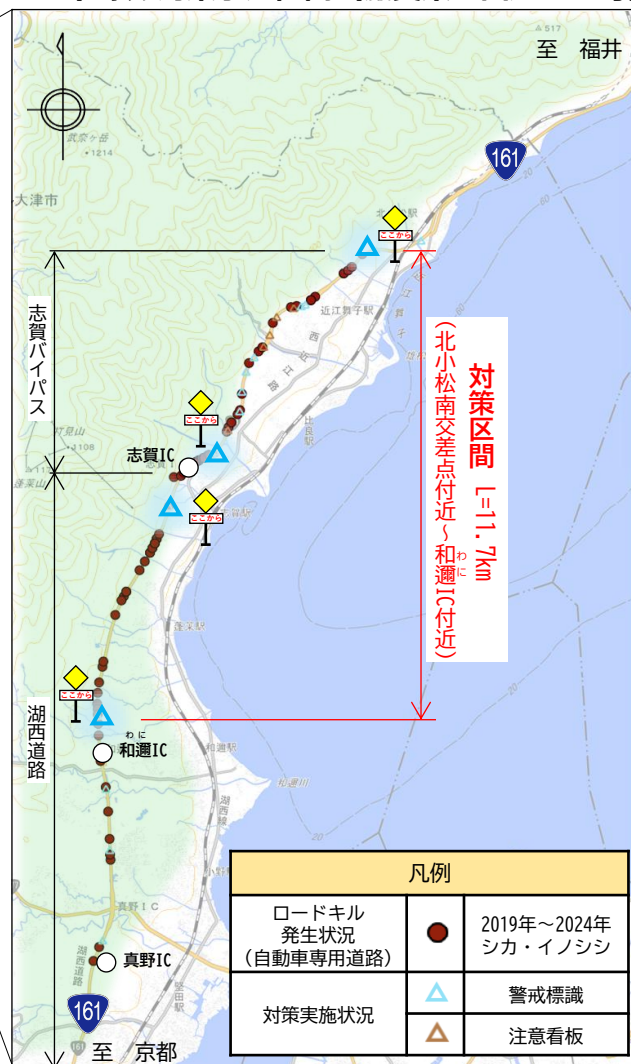
# 国道161号(北小松南交差点付近～和邇IC付近)におけるロードキル対策 概要



シカ・イノシシ

- 国道161号は山麓部に沿って位置していることから、シカ・イノシシのロードキルが多発し、今後も継続的な発生が見込まれる。
- 当該区間は、自動車専用道路であり動物衝突事故発生時の影響が大きいこと、また交通環境が変化するインターチェンジ部等にあたり運転者への注意喚起効果が期待できることから、既設標識に補助標識を追加設置する対策を実施します。

## ロードキル対策予定区間（滋賀県・国道161号）



### 対策内容 (既設標識に補助標識追加)

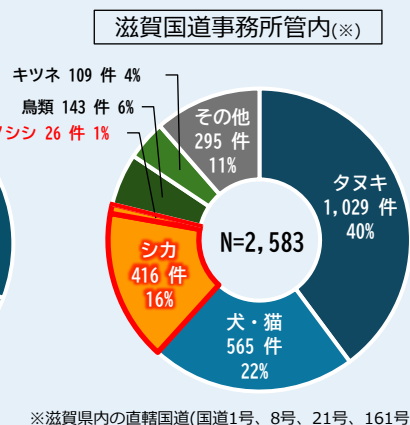
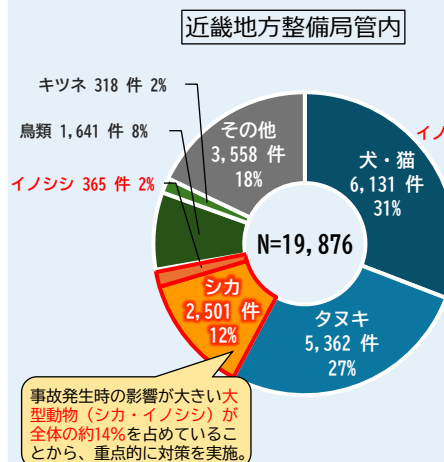


動物注意

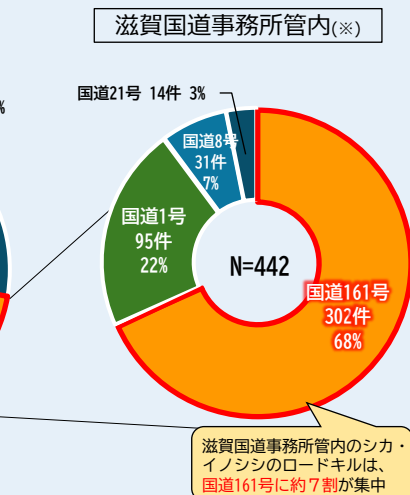
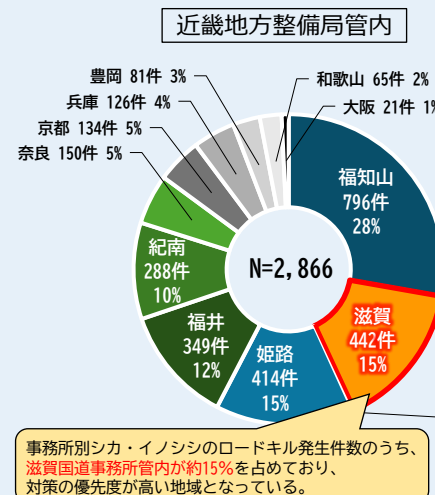
ここから〇〇km 追加

## ロードキル発生状況（2019年～2024年）

### ■動物種別 発生状況



### ■事務所別(※) 発生状況 (シカ・イノシシ)



※近畿地方整備局管内の河川国道事務所及び国道事務所

※滋賀県内の直轄国道(国道1号、8号、21号、161号)